

川養殖速報(不知火海) 第1報

令和元年11月6日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は19.2~19.5℃、比重は22.0~22.4となっています。 ●水温は昨年同時期の調査と同程度です。 ●栄養塩量は窒素量、リン量とも期待値を下回っています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●海域には、スケルトネマ、キートセロス、タラシオシーラを主体とする小型珪藻が見られました。(海水1mLあたり、スケルトネマ：2,000細胞、キートセロス：720細胞、タラシオシーラ：900細胞)
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●10月23日に採苗が開始されましたが、生育は遅れ気味です。 ●葉体に傷みは少なかったものの、形態異常(分裂異常)、生長異常や細胞間に空隙のある葉体が多く見られました。 ●栄養塩不足により顕微鏡レベルで色落ちが確認されました。 ●二次芽は5個/cm程度となっています。

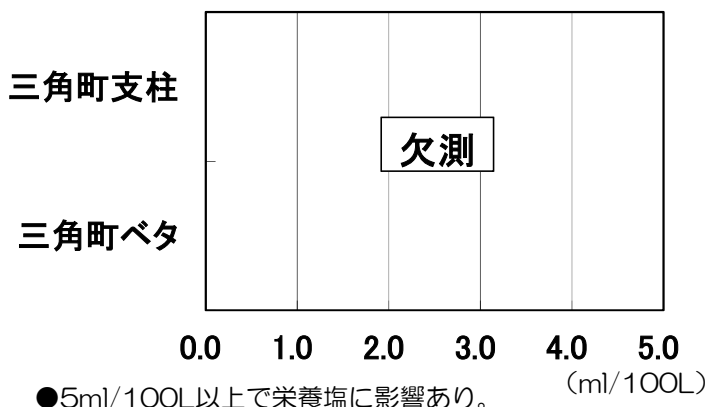
対策等 安定した生産のため、ノリ芽の生長を促すために、適宜網洗いを行ってください。また、適正な高さで、昼間3時間程度の干出処理を行い、付着珪藻や付着生物を除去し、健全な2次芽を確実に着生させて生産に備えてください。

参考潮位	昼間3時間干出水位								
		11/7	11/8	11/9	11/10	11/11	11/12	11/13	平均
	三角港 (cm)	163	152	140	133	129	129	135	140

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	芽数 個/1cm	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:31	19.5	22.0	0.7	5 (二次芽)	-	-	-	症状の程度 色落ち評価 なし± 黒み度 軽度++ 45以上: 正常 中度++ 45未満: 軽度 重度++ 35未満: 中度 30未満: 重度 25未満: 生産不能
三角町ベタ	10:19	19.2	22.4	-	-	-	-	-	

プランクトン沈殿量

※ 主体はスケルトネマ



栄養塩情報 (μg.at/L)

三態窒素 (今回) (前回)

リン (今回) (前回)

	三態窒素 (今回)	三態窒素 (前回)	リン (今回)	リン (前回)
三角町 支柱	0.7	1.6	0.3	0.4
三角町 ベタ	1.3	4.0	0.3	0.5

- ノリ栄養塩情報第11号(12/25採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

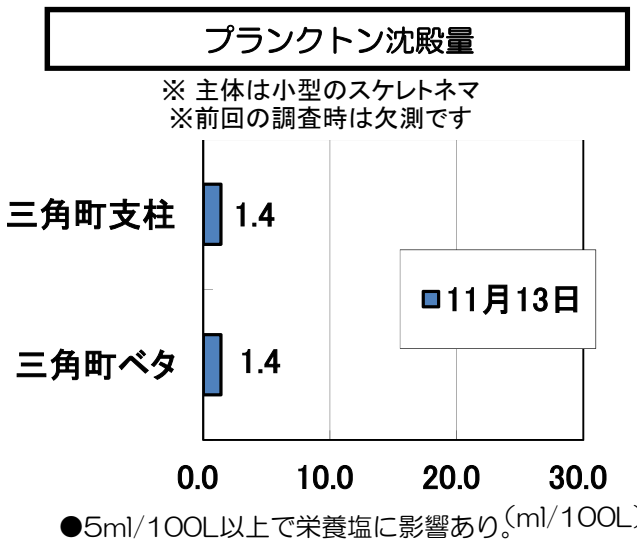
次回調査は令和元年11月13日(水)の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第2報

令和元年11月13日 不知火地区のり養殖生産安定対策連絡協議会・県漁連・県南広域本部水産課

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は17.6~18.2℃、比重は22.5~22.8と育苗には若干水温が低めです。 ●水温は昨年同時期の調査と同程度です。 ●栄養塩量は窒素量、リン量とも期待値をかなり下回っています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●沈殿量は支柱漁場・ベタ漁場ともに少なく、小型のスケルトネマが主体です。 ●ユーカンピア、リソソレニアは確認されませんでした。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●採苗から20日程度となりましたが、肉眼視はまだできる状態ではありません。 ●葉体が細く成長の停滞がみられ、栄養不足により細胞の配列異常や形態異常が多く見られました。 ●付着珪藻や汚れが見られました。 ●二次芽は4~5個/cmと少なく、汚れの上に乗っているものがありました。
対策等	○栄養塩不足が続いているため、なるべく栄養の多い岸よりで育苗を行ってください。	
	○付着珪藻は少ない栄養を奪いノリと競合しますので、網洗いをこまめに行ってください。	
	○異物混入や異味異臭防止のため、加工場の清掃と機械の点検・洗浄を行ってください。	

	時刻	水温℃	比重	最大葉長(mm)	芽数個/1cm	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:20	17.6	22.5	0.1	4~5(二次芽)	-	+++	+++	症状の程度 なし± 軽度+ 中度++ 重度+++
三角町ベタ	10:10	1.8	22.8	-	-	-	-	-	



栄養塩情報 ($\mu\text{g.at/L}$)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	1.1	0.7	0.2	0.3
三角町 ベタ	1.0	1.3	0.2	#REF!

- ノリ栄養塩情報第6号(11/11採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和元年11月20日(水)の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第3報

令和元年11月20日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は14.5~15.5℃、比重は22.4~22.6でした。 ●水温は昨年同時期の調査と比較すると低めで推移しています。 ●栄養塩量は支柱、ベタ漁場ともに回復し、期待値を上回っています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●沈殿量は支柱漁場・ベタ漁場ともに少なく、小型のスケルトナマが主体です。 ●ユーカンピア、リソソレニアは確認されませんでした。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養塩の回復とともに、ノリ芽の成長もよくなっています。 ●形態・配列異常も緩和に向かっていますが、網汚れが目立つため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。 ●二次芽の着生が始まり、今後本格化すると思われます。(着生数は30~180個/cm)

対策等

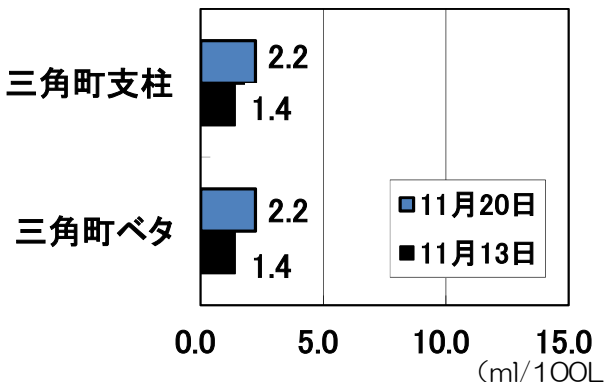
- 栄養塩量も十分あり、ノリの生育に適した状態です。しかしながら、栄養塩量は日ごとに変動しますので、今後の気象海況に注意が必要です。
- 付着珪藻や付着生物が着かないよう、網の管理を徹底するとともに、干出過多、天候等に注意しながら、適正な干出処理を行い、ノリ芽の成長を促すよう手入れを徹底してください。
- 異味異臭及び異物混入を防止するため、加工場の清掃及び加工機械(ホース・タンク類)の洗浄を早めに行いましょう。

参考潮位	昼間3時間干出水位								
	三角港 (cm)	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	平均
		133	128	120	116	118	125	135	125

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	芽数 個/1cm	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:35	14.5	22.6	2	30~180 (二次芽)	-	++	++	症状の程度 なし± 軽度+ 中度++ 重度+++
三角町ベタ	10:20	15.5	22.4	欠測 (張り込みなし)					

プランクトン沈殿量

※ 主体はスケルトナマ、タラシオシラ



栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	12.5	1.1	0.9	0.2
三角町 ベタ	7.1	1.0	0.4	0.2

- ノリ栄養塩情報第6号 (11/19採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和元年11月27日(水)の予定です。

●5ml/100L以上で栄養塩に影響あり。

川養殖速報(不知火海) 第4報

令和元年11月27日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は16.3℃、比重は19.0~22.6でした。 ●水温は昨年同時期の調査と同程度で推移しています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは、スケルトネマが主体で、沈殿量は非常に少ない状態です。 ●栄養塩量は、期待値を上回っており、安定した海況となっています。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●葉体の伸びも見られてきましたが、形態異常（ちぢれ・細葉）が目立ち、基部の細かい状況が見られました。 ●二次芽の着生が本格化しておりますが、現状網汚れが目立ち、そのままでは今後の成長の妨げとなるため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。

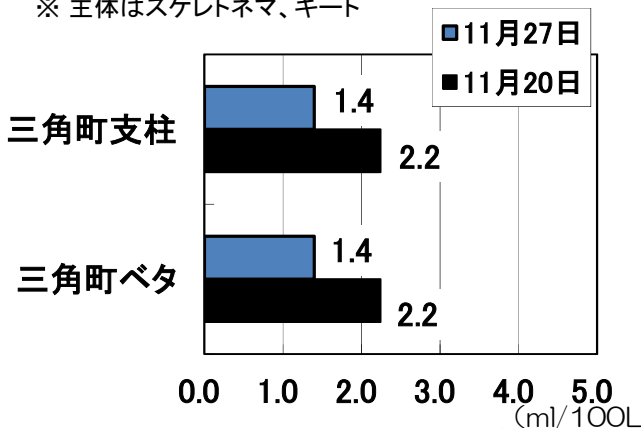
対策等	<ul style="list-style-type: none"> ●安定した海況が続いており、単張り作業も開始されました。適正な干出管理を行い、健全なノリ網の確保を行いましょう。 ●付着珪藻や付着生物が着かないよう、<u>網の管理を徹底するとともに、干出過多、天候等に注意しながら、適正な干出処理を行い、ノリ芽の成長を促すよう手入れを徹底してください。</u> ●異味異臭及び異物混入を防止するため、加工場の清掃及び加工機械(ホース・タンク類)の洗浄を早めに行いましょう。
-----	---

参考潮位	昼間3時間干出水位								
		11/28	11/29	11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	平均
	三角港 (cm)	177	197	198	202	206	212	184	197

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	芽数 個/1cm	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:15	16.3	22.6	12	100~300 (二次芽)	+	+	++	症状の程度なし± 軽度+
三角町ベタ	10:25	16.3	19.0	欠測 (張り込みなし)					中度++ 重度+++

プランクトン沈殿量

※ 主体はスケルトネマ、キート



栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素 (今回) (前回)		リン (今回) (前回)	
三角町 支柱	9.1	12.5	0.8	0.9
三角町 ベタ	11.9	7.1	0.9	0.4

- ノリ栄養塩情報第8号 (11/25採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和元年12月4日(水)の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第5報

令和元年12月4日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は12.6~13.3℃、比重は約22.0でした。 ●水温は昨年同時期の調査と低めで推移しています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは、キートセロスが主体で、沈殿量は非常に少ない状態です。 ●栄養塩量は、期待値を上回っており、安定した海況となっています。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●葉体の伸びも見られてきましたが、形態異常（ちぢれ・細葉）が目立ち、基部の細かい状況が見られました。 ●二次芽の着生が本格化しておりますが、現状網汚れが目立ち、そのままでは今後の成長の妨げとなるため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。

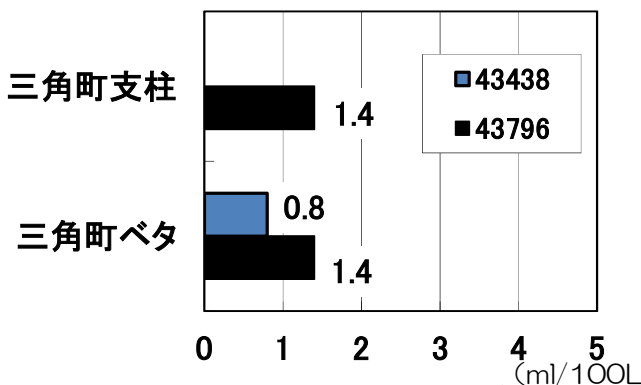
対策等	<ul style="list-style-type: none"> ●安定した海況が続いており、単張り作業も開始されました。適正な干出管理を行い、健全なノリ網の確保を行いましょう。 ●二次芽の着生は十分なので、成長を促す為、付着珪藻や付着生物が着かないよう、<u>網の管理を徹底するとともに、干出過多、天候等に注意しながら、適正な干出処理を行い</u>、ノリ芽の成長を促すよう手入れを徹底してください。 ●異味異臭及び異物混入を防止するため、加工場の清掃及び加工機械（ホース・タンク類）の洗浄を早めに行いましょう。
-----	---

参考潮位	昼間3時間干出水位								
		12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	平均
	三角港 (cm)	160	165	163	154	147	144	140	153

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	芽数 個/1cm	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:20	12.6	21.8	23	200~300 (二次芽)	+	±	++	症状の程度なし± 軽度+
三角町ベタ	9:50	13.3	19.0	22	200~300 (二次芽)	+	±	+	中度++ 重度+++

プランクトン沈殿量

※ 主体はスケルトネマ、キート



●5ml/100L以上で栄養塩に影響あり。）

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	17.2	9.1	1.1	0.8
三角町 ベタ	22.7	11.9	1.2	0.9

- ノリ栄養塩情報第9号 (12/3採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和元年12月11日(水)の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第6報

令和元年12月11日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現 状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は12.4~12.7℃、比重は22.2~22.3でした。 ●水温は昨年同時期の調査と比較して低めで推移しています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは、キートセロスが主体で、非常に少ない状態です。 ●栄養塩は、支柱、ベタ漁場共に期待値以上で推移しています。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱、ベタ漁場共に摘採間近です。 ●着生量は普通で、基部は太く、ヒキも強くなっています。 ●支柱、ベタ両漁場共に伸びてはいますが、若干の切傷がみられ、葉先には切れた痕跡がみられました。 ●網汚が見られる為、適正な干出管理を行って下さい。

対策等
 水温や比重はノリの生育に適しており、プランクトンも少なく栄養塩量も十分です。
 全体的にノリ網が低吊りされており、一部の網では切傷痛みが見られます。
 葉体は光合成が十分にできず、傷んで切れ流れていることも考えられます。
 これから大潮時期となります。付着珪藻の除去、光合成を促し健全な葉体を作るため、表面浮動で養殖するとともに、適切な干出管理を必ず行ってください。

参 考 潮 位	昼間3時間干出水位								
		12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	12/18	平均
	三角港 (cm)	138	153	189	190	192	196	193	179

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:10	12.7	22.2	100	-	-	+	++	症状の程度 色落ち評価 無し 黒み度 軽度+ 45以上: 正常 中度++ 45未満: 軽度 重度+++ 35未満: 中度 30未満: 重度 25未満: 生産不能
三角町ベタ	10:20	12.4	23.3	60	-	-	+	++	

プランクトン沈殿量

※ 未調査
赤潮は未確認です。

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	11.7	9.1	0.9	1.1
三角町 ベタ	11.3	11.9	0.6	1.2

- ノリ栄養塩情報第10号 (12/10採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和元年12月18日(水)の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第7報

令和元年12月18日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は13.7~13.9℃、比重は23.0~23.2でした。 ●水温は昨年同時期の調査及び前回調査と比較して高めで推移しています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは、スケルトネマが主体で、少なめで推移しています。 ●ユーカンピア及びリソソレニア等の大型珪藻はみられませんでした。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱、ベタ漁場共に摘採サイズとなっていました。 ●着生量は普通で、基部は太く、ヒキも強くなっています。 ●支柱、ベタ両漁場共に一部の網で芽流れがみられました。 ●ベタ漁場では葉体に付着珪藻（リクモ、ポド）が見られました。

対策等	<ul style="list-style-type: none"> ●摘採サイズに達したものは、<u>色があるうちに全力で摘採を行いましょう。</u> ●現在、小潮に向かっているため、アカの感染が懸念されます。早期摘採を心がけ、感染を防ぐため干出を十分にとりましょう。 ●健全な葉体を育てるため、<u>表面浮動に戻し、適切な干出を行い、養殖に努めてください。</u>
-----	---

参考潮位	昼間3時間干出水位								
		12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	平均
	三角港 (cm)	142	128	139	142	144	141	142	140

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	ツボ状菌病	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:20	13.7	23.2	65	-	-	-	+	症状の程度 色落ち評価 なし± 黒み度 軽度+ 45以上: 正常 中度++ 45未満: 軽度 重度++ 35未満: 中度 30未満: 重度 25未満: 生産不能
三角町ベタ	10:10	13.9	23.0	110	-	-	+	+	

プランクトン沈殿量

※ 未調査

参考：プランクトン検鏡結果

ベタ

スケルト: 50細胞/mL

キート: 20細胞/mL

支柱

スケルト: 170細胞/mL

キート: 10細胞/mL

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	欠測	11.7	欠測	0.9
三角町 ベタ	欠測	11.3	欠測	0.9

●ノリ栄養塩情報第 号 (水研センター)

●期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和元年12月25日(水)の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第8報

令和元年12月25日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は11.6~12.0℃、比重は23.4です。 ●水温は昨年同時期の調査と同程度で推移しています。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは、キートセロスが主体で、少ない状態です。 ●栄養塩量は、支柱では期待値以上、ベタでは期待値以下となっています。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱漁場では摘採が始まりました。 ●葉体は着実に伸びており、色も十分ですが、一部の葉体では切れ流れがみられました。 ●ベタ漁場では特に網が汚れており、付着珪藻が見られました。

対策等
 水温や比重はノリの生育に適しており、プランクトンも少なく栄養塩量も十分です。
 例年この時期から色落ちが始まります。伸びた葉体を摘採してください。
 全体的にノリ網が低吊りされており、一部の網では汚れが目立ちます。
 付着珪藻の除去、光合成を促し健全な葉体を作るため、表面浮動で養殖するとともに、適度な干出を必ず行ってください。

参考潮位	昼間3時間干出水位							
	三角港 (cm)	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	平均
		141	161	187	186	186	189	175

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	芽傷み	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:25	11.6	23.4	210	-	-	+	+	症状の程度 色落ち評価 なし± 黒み度 軽度+ 45以上: 正常 中度++ 45未満: 軽度 重度+++ 35未満: 中度 30未満: 重度 25未満: 生産不能
三角町ベタ	10:15	12.0	23.4	120	-	-	++	+	

プランクトン沈殿量

※ 未調査

参考：プランクトン検鏡結果

ベタ

キート: 24細胞/mL

支柱

スケルト: 12細胞/mL

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素 (今回) (前回)		リン (今回) (前回)	
	三角町 支柱	7.8	7.3	0.5
三角町 ベタ	6.3	13.0	0.4	1.1

- ノリ栄養塩情報第12号 (12/23採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和2年1月9日 (水) の予定です。

川養殖速報(不知火海) 第9報

令和2年1月15 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	●水温は10.6~11.1℃、比重は22.6~22.7です。
	プランクトン	●プランクトンは非常に少ない状態で、珪藻等はほとんど確認されませんでした。 ●栄養塩量は、窒素量・リン量ともに期待値以上で推移しています。
	葉体	●支柱、ベタ漁場共に最盛期を迎え、製品は概ね良好です。 ●本日の調査でアカを初認しました。 ●品質保持及び病害対策のため、短めでも早め早めの摘採を行いましょう。

対策等

水温や比重はノリの生育に適しており、栄養塩量は十分です。
 例年この時期から色落ちが始まります。今後色落ちすることも予想されますので、今のうちに伸びた葉体を全力で摘採してください。
 全体的にノリ網が低吊りされており、一部の網では汚れ及び老化解象が見られました。
 これから潮が小さくなります。付着珪藻の除去、光合成を促し健全な葉体を維持するため、適度な干出を必ず行ってください。

参考潮位	昼間3時間干出水位								
	三角港 (cm)	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20	1/21	1/22	平均
		182	170	142	159	172	171	162	165

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:20	10.6	22.6	190	+	-	+	+	症状の程度 なし- 軽度+ 中度++ 重度+++ 黒み度 45以上: 正常 45未満: 軽度 35未満: 中度 30未満: 重度 25未満: 生産不能
三角町ベタ	10:15	11.1	22.7	200	-	-	+	++	

プランクトン沈殿量



●5ml/100L以上で栄養塩に影響あり。

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	16.6	12.0	0.9	0.8
三角町 ベタ	17.0	7.6	0.9	0.4

- ノリ栄養塩情報第12号 (1/7採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和2年1月21日 (火) の予定です。

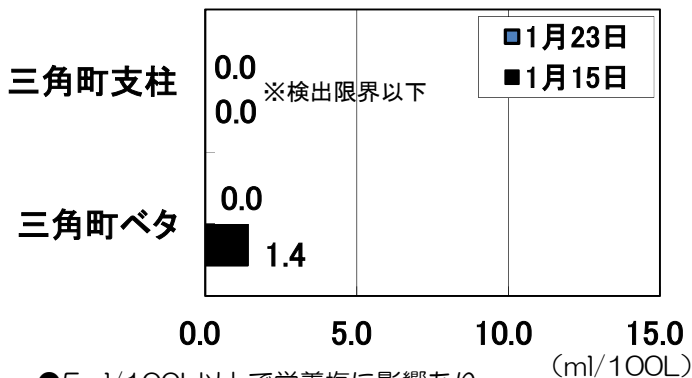
川養殖速報(不知火海) 第10報

令和2年1月23日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は11.7~12.1℃、比重は23.1~23.4です。 ●栄養塩量も十分あり、安定した環境が続いております。 							
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンはスケルトンが主体ですが、非常に少ない状態です。 ●珪藻等はほとんど確認されませんでした。 							
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱、ベタ漁場共に全力摘採中です。 ●本日の調査では、アカが広範囲に拡大・重症化していました。 							
対策等	<ul style="list-style-type: none"> ●アカの感染が広がっており、重症化の傾向が見られます。品質保持のため、全力で摘採を行ってください。 ●アカの抑制及び品質保持のため、活性処理及び干出強化を行い、早め早めの摘採に努めましょう。 								
参考潮位	昼間3時間干出水位								
	三角港 (cm)	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27	1/28	1/29	平均
		153	145	146	173	177	175	177	164

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:15	11.7	23.4	150	+++	-	+	++	症状の程度 色落ち評価 なし- 黒み度 軽度+ 45以上: 正常 中度++ 45未満: 軽度 重度+++ 35未満: 中度 + 30未満: 重度 25未満: 重篤
三角町ベタ	10:05	12.1	23.1	85	-	-	+	++	

プランクトン沈殿量



栄養塩情報 (μg.at/L)

	三態窒素 (今回) (前回)		リン (今回) (前回)	
	三角町 支柱	-	16.6	-
三角町 ベタ	-	17.0	-	0.9

- 栄養塩量は分析中です
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

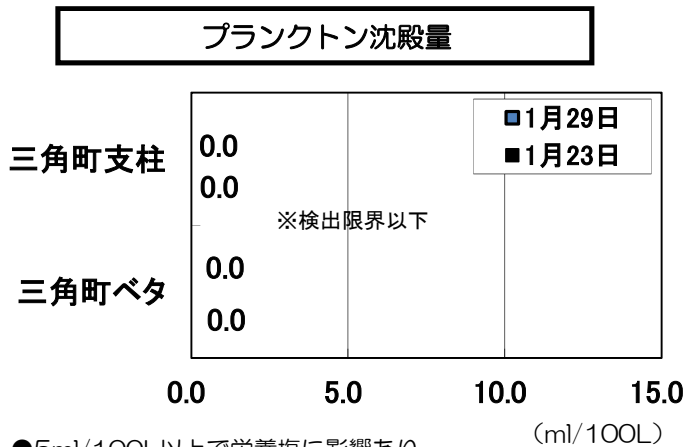
次回調査は検討中です。

川養殖速報(不知火海) 第11報

令和2年1月30日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は11.7、比重は23.2~23.4です。 ●栄養塩量も十分あり、安定した環境が続いております。
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは非常に少なく、珪藻等はほとんど確認されませんでした。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱、ベタ漁場共に全力摘採中です。 ●本日の調査では、支柱でアカが広範囲に拡大・重症化していました。
対策等	<ul style="list-style-type: none"> ●アカの感染が広がっており、重症化の傾向が見られます。品質保持のため、全力で摘採を行ってください。 ●アカの抑制及び品質保持のため、干出強化を行い、早め早めの摘採に努めましょう。 	

	時刻	水温℃	比重	最大葉長(mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ		備考
三角町支柱	9:50	11.7	23.4	70	+++	-	+	++		症状の程度 なし- 軽度+ 中度++ 重度+++
三角町ベタ	9:40	11.7	23.2	130	-	-	+	++		



栄養塩情報 ($\mu\text{g.at/L}$)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	15.1	16.6	0.6	0.7
三角町 ベタ	13.3	17.0	0.5	0.7

- 栄養塩量は分析中です
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和2年2月5日(水)の予定です。

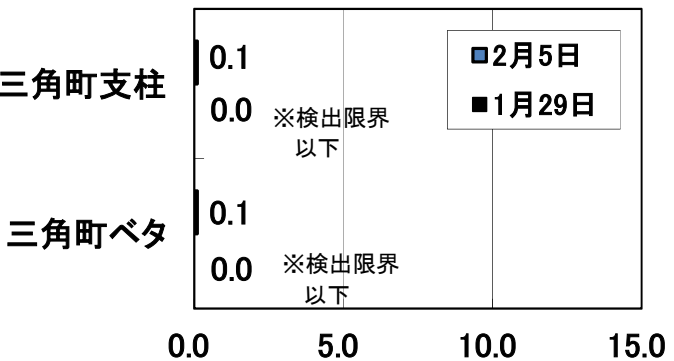
川養殖速報(不知火海) 第12報

令和2年2月5日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は11.0~11.3℃、比重は23.8~23.9です。 ●栄養塩量も十分あり、安定した環境が続いております。 							
	プランクトン	<ul style="list-style-type: none"> ●プランクトンは非常に少ない状態です。 ●珪藻等はほとんど確認されませんでした。 							
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱、ベタ漁場共に全力摘採中ですが、一部の支柱網には生産不能と思われる網がありました。 ●本日の調査では、アカが広範囲に拡大・重症化していました。色落ちが見られるものは、栄養塩不足によるものではなく、アカの感染によるものです。 							
対策等	<ul style="list-style-type: none"> ●アカの感染が広がっており、重症化しています。品質保持のため、全力で摘採を行ってください。 ●アカの抑制及び品質保持のため、活性処理及び干出強化を行い、早め早めの摘採に努めましょう。 ●また、生産不能となった網はアカの温床となりますので、即時撤去を行いましょう。 								
参考潮位	昼間3時間干出水位								
	三角港 (cm)	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	平均
		168	152	137	123	166	167	164	154

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ	備考														
三角町支柱	10:15	11.7	23.4	170	+++	-	+	+	<table border="1"> <tr> <th>症状の程度</th> <th>色落ち評価</th> </tr> <tr> <td>なし-</td> <td>黒み度</td> </tr> <tr> <td>軽度+</td> <td>45以上: 正常</td> </tr> <tr> <td>中度++</td> <td>45未満: 軽度</td> </tr> <tr> <td>重度+++</td> <td>35未満: 中度</td> </tr> <tr> <td>+</td> <td>30未満: 重度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25未満: 重篤</td> </tr> </table>	症状の程度	色落ち評価	なし-	黒み度	軽度+	45以上: 正常	中度++	45未満: 軽度	重度+++	35未満: 中度	+	30未満: 重度		25未満: 重篤
症状の程度	色落ち評価																						
なし-	黒み度																						
軽度+	45以上: 正常																						
中度++	45未満: 軽度																						
重度+++	35未満: 中度																						
+	30未満: 重度																						
	25未満: 重篤																						
三角町ベタ	10:05	11.3	23.9	65	++	-	+	++															

プランクトン沈殿量



●5ml/100L以上で栄養塩に影響あり。

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素 (今回) (前回)	リン (今回) (前回)
三角町 支柱	13.5 15.1	0.6 0.6
三角町 ベタ	14.7 13.3	0.7 0.5

- ノリ栄養塩情報第17号 (2/3採水、水研センター)
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

次回調査は令和2年2月12日(水)の予定です。

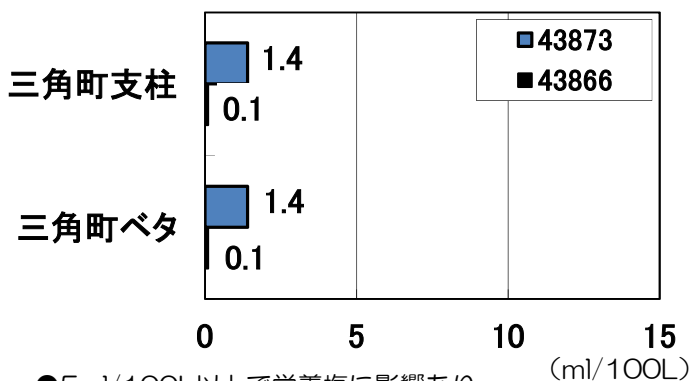
川養殖速報(不知火海) 第13報

令和2年2月12日 県漁連・県南広域本部水産課・水産研究センター

現状	海況	●水温は11.0℃、比重は24.2です。							
	プランクトン	●プランクトンはスケルトンが主体ですが、非常に少ない状態です。 ●他の珪藻等もほとんど確認されませんでした。							
	葉体	●支柱漁場では生産不能網を除いては全力摘採中。ベタ漁場では生産を終了し撤去作業を行っております。 ●アカの感染が重度でみられました。							
対策等	●生産不能な網はアカの温床となりますので放置せず、早急に撤去を行いましょ。う。 ●生産可能な網はアカの抑制及び品質保持のため、早め早めの摘採に努めましょ。う。								
参考潮位	昼間3時間干出水位								
	三角港 (cm)	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	平均
		166	172	179	186	180	194	184	180

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	10:15	11.0	24.2	180	+++	-	+	++	症状の程度 色落ち評価 なし- 黒み度 軽度+ 45以上: 正常 中度++ 45未満: 軽度 重度+++ 35未満: 中度 + 30未満: 重度 25未満: 重篤
三角町ベタ	10:05	11.0	24.2	ノリ網撤去済み					

プランクトン沈殿量



栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素 (今回) (前回)	リン (今回) (前回)		
三角町 支柱	-	13.5	-	0.6
三角町 ベタ	-	14.7	-	0.7

- 栄養塩量は13日に分析予定です。
- 期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

川養殖速報(不知火海) 第14報

令和2年2月20日 県南広域本部水産課

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は11.1～11.4℃、比重は21.3～21.7です。 ●栄養塩量も十分あり、安定した環境が続いております。
	プランクトン	●プランクトンはスケルトンが主体ですが、非常に少ない状態です。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱漁場では残りの網で全力摘採中です。ベタ漁場では生産を終了しました。 ●アカの感染が重度でみられました。
対策等	●生産可能な網は、アカの抑制及び品質保持のため、早め早めの摘採に努めましょう。	

	時刻	水温℃	比重	最大葉長 (mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ	備考
三角町支柱	13:25	11.1	21.7	90	+++	-	+	+	
三角町ベタ	13:20	11.4	21.3	ノリ網撤去済み					

※今回は藻体だけの調査

※水温、比重はノリ栄養塩情報第19号(2/17採水、水産研究センター)より抜粋

プランクトン沈殿量

※未調査

栄養塩情報 (μg.at/L)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	19.3	15.1	0.9	0.5
三角町 ベタ	14.7	13.3	0.9	0.6

●ノリ栄養塩情報第19号(2/17採水、水研センター)

●期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上

川養殖速報(不知火海) 第15報

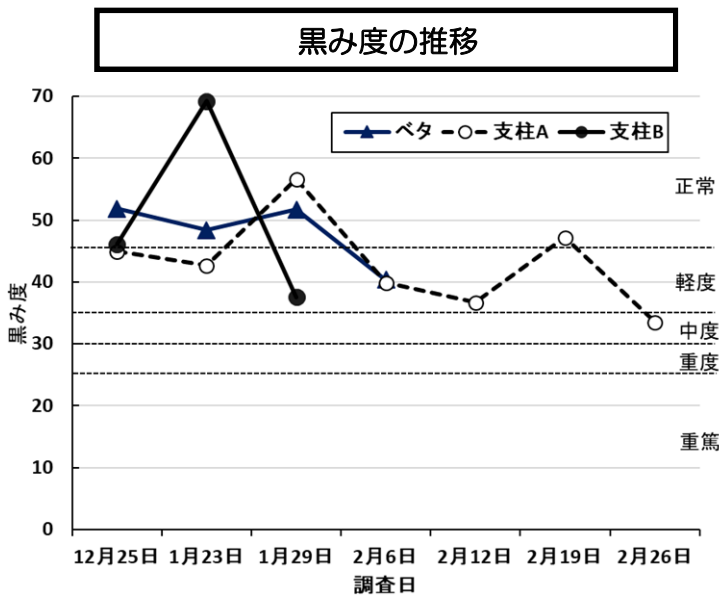
令和2年2月27日 県南広域本部水産課

現状	海況	<ul style="list-style-type: none"> ●水温は13.7~14.0℃、比重は21.9~22.2です。 ●栄養塩量は前回調査時と比べてベタ・支柱ともに減少しています。
	プランクトン	●プランクトンはスケルトン及びキートが主体ですが、非常に少ない状態です。
	葉体	<ul style="list-style-type: none"> ●支柱漁場では残りの網で全力摘採中です。ベタ漁場では生産を終了しました。 ●低吊りの網では、アカの感染が根元まで進行しており、葉体がほとんどなくなっていました。 ●高吊りの網では、葉先でアカの感染が重度でみられました。また、葉体の老化がみられました。
対策等	●生産可能な網は、アカの抑制及び品質保持のため、早め早めの摘採に努めましょう。	

	時刻	水温℃	比重	最大葉長(mm)	あかぐされ病	ツボ	付着珪藻	網汚れ		備考
三角町支柱	10:15	13.7	21.9	150	+++	-	+	+		症状の程度 なし- 軽度+ 中度++ 重度+++
三角町ベタ	10:10	14.0	22.2	ノリ網撤去済み						

※今回は藻体だけの調査

※水温、比重はノリ栄養塩情報第20号(2/25採水、水産研究センター)より抜粋



栄養塩情報 ($\mu\text{g.at/L}$)	三態窒素		リン	
	(今回)	(前回)	(今回)	(前回)
三角町 支柱	9.8	19.3	0.9	0.9
三角町 ベタ	6.5	14.7	0.4	0.9

●ノリ栄養塩情報第20号(2/25採水、水研センター)

●期待値は三態窒素7以上、リン量0.5以上